

五葉の詩

第 72 号
平成28年1月 日
発行発行元 社会福祉法人豊心会
自立支援施設 大松
tel 0193-59-2211
fax 0193-59-2555



《 主な内容 》



- ◎桜舞太鼓
- ◎対談
- ◎行事
- ◎地域交流演芸の会
- ◎後援会
- ◎編集後記



十一月二十八日、設立30周年記念演芸の会が開催されました。利用者の出し物はハンドベルや大松虎舞、花笠音頭などを披露し、他にも地域の方が踊りを披露して下さいました。保護者会は歌を歌い、デイサービスふるはーとの販売もありと、まさに地域の方との交流の場としてのにぎわいをみせました。また、三十周年記念として「釜石桜祭り」唐丹町本郷地区手踊り太鼓として昭和二十八年に発足された「桜舞太鼓」の皆さんに演舞を披露して頂きました。参加者皆さん、太鼓がドンとなると一気に引きつけられ、三十分程に及ぶ演舞を食い入るように見つめていました。アンコールにも応えていただき、全てが終わってからも利用者は呆然と立つことも出来ない状態。「凄かったね」「迫力があつたね」との声や、他の参加者の皆さんも「心臓に響く音だった。すばらしい」と、三十年記念の演芸会を締めくくって頂きました。

皆さんのご参加ありがとうございました。

理事長に聴く

平成二十七年を振り返って

聞き手 施設長 菊池久仁彦

恒例になりつつある「今年を振り返って」シリーズ三年目。今回も二十七年を振り返って頂きました。これは、十一月末に行われたものであります。

施「今年一年の法人・施設を振り返って下さい」

理「やはり施設の移転の件ですね。移転準備委員会を立ち上げ会合を開き、資金積立も始めましたが。用地の問題が解決できず進展が見られませんでした。」

施「すると来年への課題はそれとなりますか。」

理「もちろんその通りですが、直近の課題としましては職員不足が深刻ですね。正規職員として再募集していますが：支援員、調理員そして看護職員の補充も考えないといけません。現在働いている職員は良くやってくれてると感謝しています

施「職員数が足りないとサービスの低下と職員への過負担となります」

理「次期施設長も育てなければなりませんよ」

施「：重くなってきたので、次に釜石を振り返って下さい」

理「確実に復興には向かっていると思われず。工事の遅れはやむ得ないとこのです」

施「では、そんな釜石の課題とは」

理「人材不足、資材の高騰。釜石全体に影響を与えています。また五年過ぎれば国の復興予算が削減されます。新規の事業もなくなります。民間事業の導入も活力のひとつと思います」

施「毎年ながらいい話は出ませんね」

理「釜石を元気にするためにもシーウェイブスには是が非でもトップリーグに行ってもらいたいですね。復興は行政に頼るのではなく個人の意識改革であると思っています。個人が立ち直るのだという前向きな気持ちを持つことが大切です」

施「ではご自身の一年を振り返り、来年への抱負をお聞かせください」

理「大河ドラマ『花燃ゆ』前半は吉田松陰を中心としたドラマで『貴方の志は何ですか』と問うていました。もし吉田松陰に問われたなら『自分の思ったことを行動する』と答えます」

施「・・・」

理「六月に伊勢で同級会があり、白川郷や那智の大滝、東京をバイクで巡ってきました。盆には愛媛に嫁いだ娘に二人目の孫が生まれましたので会いに行ってきました。もちろんバイクです」

施「今年もシーウェイブスは好調ですし釜石高校野球部の健闘もあり張りのある一年でしたね」

理「応援の時に大声を出すことは自分の健康のバロメーターとなっています。『元気で、笑顔で、大きな声で』が基本です。試合と仕事が重なると正直困りましたね」

施「そこは仕事でしょう、理事長」

理「毎年いつも反省するのですが『人の話を聴く』ということです。一方的に自分の意



見を話すところがありまして、来年は聞き上手になるということを目標としたいですね」

施「なるほど。では、もうお年ですのでチャレンジ精神もいいですが、程々にして……」

理「春に成ったらバイクで明治日本の産業革命遺産をすべてまわるというのもいいな」

施「(ダメだ全然聞いていない……)では、今年の釜石の五大ニュースを発表して下さい。バン」

理「縦貫道横断道の開通です。」

施「なんの」

理「何を言っとるんだ？」

施「……すみません続けて下さい……」

理「まず一つは縦貫道横断道の部分開通。

物流都市として人材の交流として文化・観光に全面開通が欠かせません。明日は三陸沿岸道路吉浜道が、来月五日には遠野宮守間がそれぞれ開通します。釜石部分ばかりと遅れてますが着々と進んでおります。二つ目はラグビーワールドカップ大会の試合場として釜石が選ばた事

です。時をしてイングランド大会での日本の活躍でラグビー熱が盛り上がっていますからね」

施「私個人としては、釜石が立候補した時点で高い確率で選出されることは考えられたと思いますが、釜石の現状から後四年で間に合うのでしょうか」

理「スタジアム、道路、宿泊施設と課題は山積みです。しかしこの課題を持てるのは選ばれた都市だけなんです。これをプラスと考えて、勇気と情熱と希望を持ちぜひ成功させましょう。世界中の人が釜石に集まりますよ。私はスピードラーニングを始めようと考えています」

施「石川遼か！」

理「二つ目はJR山田線の復旧工事着手。

復旧後は三陸鉄道に移管され、北リアス線と山田線と南リアス線が一本で繋がります。久慈から盛までの鐵路が完成します。観光の目玉となり釜石を含みますよ。『釜石人は一年に一回は三鉄に乗ろう』。四つ目は橋野鉄鉱山の世界遺

産登録となりますかね」

施「世界遺産登録されたことで何が変わりますか」

理「現在はインフォメーションが整備され、観光客も増えておりますが、正直言って釜石市民にとっては近くて遠い世界遺産で感じがします。そこで一言『釜石人は一年に一回は橋野鉄鉱山に行こう』。五つ目は復興住宅次々完成、工事中も来年春には入居可能か、という話題ですね。この復興住宅がすべて完成されてこそ復興が始まる、と言えます。一日も早い仮設住宅からの完全移転を望みます」

施「しかし完成していても空きがあるとも聞いていますが」

理「これは、住む人の考えもあるでしょうし、『造ったんだからここに住め』ではないでしょう。住む場所がありそれを選べるのが大事です」

施「有り難うございました。さて今日(十一月二十八日)ではまだ分かりませんが、シューエーブスの最終戦が来月五日にありますし、釜石高校野球部の選抜出場の可能性も残っています。来年は国体もありますね」





理「そうでした、釜石はトライアスロン、そしてラグビー会場になっています。世界の人々を招く前にまず全国の方を御もてなししましょう。今年の釜石はワールドクラスのニュースが続きました。新しい年にはまずシーウエーブスと釜石高校野球部がやってくれると期待しています。豊心会もこの流れに乗っかり足元をしつかりと確立し関係者が気持ちを一つにして五郎丸…いや歩んで参りましょう」

施「何でドヤ顔でポーズ決めてるんですか…なんだかな〜」

※文中の釜石シーウエーブスはイーストリング二位でトップチャレンジ2に進出しましたが、惜しくもトップリーグ進出はなりませんでした。

尚、理事長の発言は一部編集してありますのでご了承下さい。

多趣味な
理事長らしい
自宅事務所にて



ご飯はまだかな〜



うんめー

楽しい日帰り旅行



うんめー！
おいしー！

早く食べてーなー！





はい!ピ~ス



メリクリスマス!!

かんぱ~い!!

プレゼントは何かな



サンタがやってきた!



ジングルベル
鈴が鳴る
ジングルベル



片付けも大事ですよなっ。



地域交流演芸の会

桜舞太鼓



花笠百韻

いよいよ男前



虎はどこだっ!



大迫力
大松虎舞



はっしゅう! まかしよ!!



11月創立30周年記念



アロハ〜



いつも素敵な踊りをありがとう！

実習生と手遊び



ハンドゲーム



上を向いて〜
さ〜
こう〜



ドは〜ド〜ナツのド



大松学園 後援会通信

平素から、大松学園後援会員の皆様には、多大なるご支援を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

今年も早や師走となり、暖冬と聞き及んでおりますが、朝晩は大分寒くなりました。年末年始何かと多忙のことと存じますが、御身体には十分ご配慮下さい。今年度の後援会事業といたしましては、昨年度分も含め、去る五月三十一日の『運動の祭典』にて五十万円を豊心会に寄付いたしました。今後ともご協力をお願い致します。

後援会々長
八幡義久



大松学園後援会 会費納入者名簿

H27.4.1 ~ H27.12.31

- 赤坂修二 (千葉県)様 4口
- 熊谷千恵子 (釜石市)様 2口
- 中村アイ (釜石市)様 2口
- 平野勝子 (釜石市)様 2口
- 菊地俊一 (愛知県)様 1口
- 佐野是實 (釜石市)様 2口
- 昆 福治 (釜石市)様 2口
- 吉田恭一 (釜石市)様 1口
- 武山武二 (釜石市)様 2口
- 畠山利一 (釜石市)様 1口
- 阿部秋光 (大槌町)様 2口
- 新村純子 (釜石市)様 2口
- 松下ツマ子 (釜石市)様 2口
- 後藤節男 (釜石市)様 2口
- 山崎 港 (釜石市)様 2口
- 久保田節男 (釜石市)様 2口
- 小池テル子 (釜石市)様 1口
- 菅原富雄 (釜石市)様 2口
- 小林優子 (宮城県)様 1口
- 澤口勝美 (釜石市)様 2口
- 澤山テル (大槌町)様 1口
- 伊藤久子 (山田町)様 1口
- 佐々木 斉 (釜石市)様 2口
- 宮島一男 (釜石市)様 2口
- 横屋良子 (釜石市)様 2口
- 松木昭雄 (釜石市)様 1口
- 三浦重明 (大槌町)様 1口
- 菊池富雄 (遠野市)様 2口
- 菊池 嶽 (東京都)様 1口
- 熊谷盛樹 (埼玉県)様 1口
- 沢沢由貴子 (盛岡市)様 1口
- 不二美容院 (釜石市)様 2口
- 小泉医院 (釜石市)様 2口
- 丸山園 (釜石市)様 2口
- 奥友トヨ (釜石市)様 1口
- かめやま (釜石市)様 2口
- サロン田口 (釜石市)様 2口
- 浅沼朋子 (釜石市)様 1口
- 大和 武 (釜石市)様 2口
- 三浦石油 (釜石市)様 2口
- 光板金 (釜石市)様 2口
- 柴山直美 (釜石市)様 1口
- 野田康弘 (釜石市)様 6口
- 松田由美子 (遠野市)様 1口
- 日高寺 (釜石市)様 2口
- 西川ショップ (釜石市)様 1口
- ダスキ南店 (釜石市)様 2口
- 菊池麻貴 (釜石市)様 1口

(順不同、敬称略)

※ご協力、有難うございました。

人事異動

グループホーム「くろーばー」で世話人をしていた大欠美香子さんが十一月一日付で「大松」の支援員へ異動しました。

「大松」で調理員をしていた佐々木澄江さんが十一月一日付でグループホームの世話人へ異動となりました。

「大松」で支援員をしていた前川吉美さんが十一月一日付で正規職員となりました。

「大松」で支援員をしている澤村英幸さんが十一月一日付で正規職員となりました。



退所

平成九年から大松に入所していた佐々木英子さんが、十二月十六日付で退所し、市内の特別養護老人ホームへ入所となりました。女性最年長だった英子さん。車椅子になる前は一人で本棚へ向かい、読書を習慣としていました。独り言も多く、ドラマの言葉を覚えたり、歌を歌ったりと周りを楽しませてくれ、愛されたい存在でした。これから元気でいってくださることを祈ります。



編集後記

今年も十二月になっても雪がほとんど降らずに暖かい日が多くなっていますね。今年も楽しい事・嬉しい事・悲しい事色々ありました。・・・。二十八年は、いっぱいいい事があるといいな。皆さんも、幸多き年になりますように。

藤原・木下

